

自主制作番組を高画質(HD)で放送するケーブルTV局の新スタジオ。
 シンプル操作で多彩な照明演出が可能なパステルプレノを採用いただきました。

イツ・コミュニケーションズ

調光システム納入レポート 〈スタジオ〉

●記憶調光操作卓「パステルプレノ」 ●調光装置 ●昇降設備



VIS.No.A90202C-01



VIS.No.A90202C-04

■概要
 施主/イツ・コミュニケーションズ株式会社 様
 名称/イツ・コミュニケーションズ
 所在地/横浜市青葉区
 照明設備工事・緑屋電気 様・
 パナソニック電工
 竣工/2009年6月

■施設概要
 120m²(36坪)

■納入機器
 記憶調光操作卓・パステルプレノ
 調光装置
 昇降設備

東京・横浜の東急線沿線を中心とした約64万世帯にケーブルテレビサービスを提供しているイツ・コミュニケーションズ。デジタル高画質放送時代に対応した設備の最新鋭化に伴い、自主放送番組の高画質(HD)放送を実現するため新たに専用スタジオが新設されました。新スタジオの調光システムには、記憶調光操作卓「パステルプレノ」が採用され、シンプルな操作性とスペースをとらないコンパクトフォームのメインパネルを核に、フェーダパネルやバックアップシーン再生操作パネル、仕込み操作PCなど、スタジオの操作環境に合わせた組み合わせで納入。また、スタジオ内の各種ボタンは、負荷選択方式を採用して複数のボタンを一括で操作できる電動昇降式を採用。突上げ、ワイヤーたるみ、過負荷の検地機能を搭載し、安全面へも配慮しています。さらにボタン端部やボタン間にも照明器具を吊るるよう収納式のボタンを内蔵するなど、フレキシブルな対応が求められるスタジオ運営に貢献しています。



VIS.No.A90202C-02

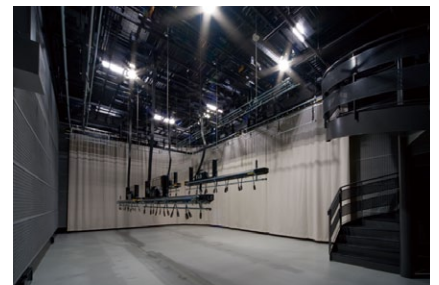
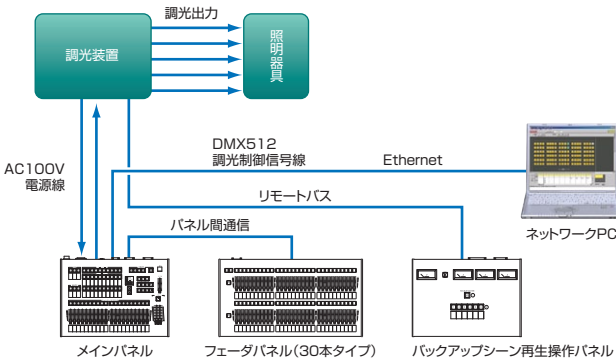
コンパクト&フレキシブルに調光システムを構築。 記憶調光操作卓「パステルプレノ」



VIS.No.A90202C-08

- A3サイズのコンパクトフォームを実現したメインパネル。
- 使用環境に応じてフェーダパネルやオプションパネルをフレキシブルに組み合わせ可能。
- 専門知識がなくても使える多彩な演出機能が充実。
- 本格的な演出が可能なサブマスタ機能を搭載。
- PCでの仕込みを可能にするネットワークコネクタを標準装備。

●システム構成図



VIS.No.A90202C-03

イツ・コミュニケーションズ:スタジオ

■調光装置	
主幹盤	照明電源 3φ4W 182V/105V 50Hz 入力主幹 MCCB 4P 225AF/200AT
調光回路	IL100V20A ×42回路 IL100V30A ×11回路
巻回路	100V MCCB 2P 50AF/20AT ×5回路

■記憶調光操作卓「パステルプレノ」	
<メインパネル> 制御回路数	512回路
制御チャンネル数	最大120ch
サブマスタフェーダ	20本/場面
クロスフェーダ	1組
記憶シーン数	20シーン ×10ページ ×3場面
再生方式	シーンボタン再生、クロスフェーダ再生、サブマスタフェーダ再生、自動再生
自動再生	3パターン/場面
バックアップ	3場面+1固定場面
<フェーダパネル> プリセットフェーダ	30本 ×2段階
<バックアップシーン再生操作パネル> バックアップシーン記憶数	1個
バックアップシーン選択数	6個
<ネットワークPC> インストールOS	Windows XP
付属ソフト	調光表示、レベル表示、負荷リニアアウト、データ保存